



旅東北NEWS

VOL.013
2019年10月15日発行
(一社)東北観光推進機構

中国・大連市等の旅行会社を対象としたFAMを実施しました (2019年9月9日~11日)

大連市を中心とした中国の東北3省と日本の東北との双方向交流のさらなる拡大を図るため、大連市等の旅行会社53社、53人を対象に、東北各県及び新潟県を視察していただくファムツアーハイブリッドを実施しました。

初日は、台風で成田空港周辺のアクセスが被害を受けた影響で、一部の参加者が新幹線への乗車が約5時間遅れ、ホテル到着が深夜になるアクシデントもありました。また、2~3日目については一部雨に見舞われたものの、順調に視察を実施することができました。

視察先では、日本固有の伝統文化や技術を感じられるコンテンツ（角館武家屋敷、ねぶり流し館、酒田舞娘、藤次郎オープンファクトリー等）や中国とつながりのあるコンテンツ（善宝寺の龍神、象潟の西施像等）に関心が寄せられていました。

食事面では、参加者の住む中国の東北3省は濃い味付けが好まれるとのこと、同様の傾向にある東北との共通項について語る場面がありました。また、全体的にフルーツが大変好評で、立ち寄った道の駅やサービスエリアなどりんごや梨を購入し、その場で食べる姿も散見されました。

宿泊先では、料金体系やタイプ別の部屋数を詳しく質問するなど、旅行商品の造成に向けて具体的な質問も多く、商品化に一定の手ごたえを感じることができました。

今後も、サポートデスクを活用しながら、中国東北部へのプロモーションを強化し、継続的なフォローアップを行い、誘客促進を図ってまいります。



【藤次郎オープンファクトリー】



【赤べこ絵付け体験】



【竿燈体験】

シンガポールにおいて東北の冬の魅力を伝えるセミナーを実施しました (2019年9月12日~14日)

シンガポールの大手旅行会社Follow Me Japan社と連携し、訪日旅行に関心のある方々に対して東北の魅力を発信するセミナーを開催しました。

東観推から東北の魅力についてご説明した後、シンガポール出身の人気インフルエンサーであるCheesieさんから東北を旅した経験や魅力についてご紹介いただきました。また、Follow Me Japan社からは旅行商品の紹介とともに、スタッフの方が感じた東北の素晴らしい点について熱弁を振るっていました。セミナー終了後にそのまま会場に残ってFollow Me Japan社のスタッフに行程について熱心に質問をする方が多く、その場で旅行に申し込んでから帰られるご家族もいらっしゃいました。

セールスコールでは、HIS Singaporeを始めとする5社を訪問し、東北の魅力発信や、訪日旅行の近況を調査しました。シンガポール国内ではレンタカーを用いたセルフドライブツアーの需要が高まっており、車で観光する際の訪問先についての質問を多く受けました。

また、現地で活動する地元企業の訪問を行い、情報交換を行いました。仙台銘菓が現地の中秋節で「Mooncake」として人気との情報提供を頂きました。

今後もシンガポールにおける東北の認知度向上に向けた取組みを継続し、より一層の誘客促進を図ってまいります。



【Follow Me Japan社スタッフ】



【人気インフルエンサーのCheesieさん】

フランス、イギリスにおいてセールスコールを実施しました (2019年9月14日～23日)

東北観光復興対策交付金事業の一環として富裕層向け旅行を取り扱う旅行会社（パリ4社、ロンドン5社、オックスフォード1社）へのセールスコール、およびJNTO、JRE、JAL、ANAの現地事務所と意見交換・情報共有を行いました。ラグビーワールドカップ開催の影響もあり、フランスやイギリスにおける日本人気は上昇傾向にあります。しかし、首都圏や関西圏を目的とした旅行者の割合が多く、東北の知名度向上に資する取組みを強化する必要性を認識しました。

富裕層には特に出羽三山の山伏修行のような特別な体験が人気があるため、居合道体験や大館曲げわっぱ弁当箱作り、酒蔵見学など様々な体験コンテンツを紹介しながら、更なる誘客促進に取り組んでまいります。



【パリでのセールスコール】



【ロンドンでのセールスコール】



【オックスフォードでのセールスコール】

訪日富裕層旅行を取り扱う国内旅行会社やコンシェルジュ団体を招請しました (2019年9月4日～8日)

欧米等の訪日富裕層旅行者に対応した実績を持つ国内の旅行会社5社及びコンシェルジュ組織1団体を招請し東北3県を視察していただきました。7～8月に実施した南東北の視察とあわせ、東北が有する自然・伝統文化・工芸や純朴な雰囲気等は、海外富裕層に十分に評価していただけることが分かりました。

また、旅行会社等からは、富裕層旅行者は食事に関するオーダーが細かいケースが多いほか、1日数回のコーヒーがマストという方もいるなど、食事対応のフレキシビリティに関する配慮が重要との意見も聞かれました。

とりわけ欧米における東北の認知度の低さや、域内のハイグレードな宿泊施設の不足、富裕層旅行のニーズに関する理解不足などの課題もあることから、東北各県・仙台市等と連携して改善を図りながら、訪日富裕層旅行者の誘客促進に取り組んでまいります。



【角館・青柳家プレミアムツアー】



【十和田湖RIBツアー】



【男鹿真山伝承館・ナマハゲ体験】

第3回フェニックス塾を開催しました（2019年9月19日～20日）

今年度第3回となる「フェニックス塾」を山形県酒田市で開催しました。9月19日にセミナー、9月20日にエクスカーションを開催し、それぞれ31名、29名の塾生が参加しました。

【9/19・第一部】セミナー

講 師：見並陽一氏

（（公社）日本観光振興機構前理事長、株式会社トラベルサービス顧問）

テーマ：「世界に通用する魅力ある観光地域づくり～地域DMOの果たす役割～」

【9/19・第二部】ワークショップ（グループディスカッション）

「東北に更に多くのインバウンドを誘致するには」をテーマにして話し合いました。

【9/20】

酒田市地域創生部佐々木酒田市交流推進調整監 兼 交流観光課長から酒田市の観光の特色などについてご講話をいただいた後、酒田南高等学校の生徒さんの案内のもと酒田市内の観光地を訪問しました。エクスカーションを通じて、地域と連携した観光地の在り方を学ぶことができました。



【見並陽一氏のセミナー】



【エクスカーションの様子】

香港のメディアを招請しました（2019年9月24日～27日）

東北観光復興対策交付金事業『「TOHOKU」の観光復興の継続的発信による誘客促進事業』として、幅広い層に対する東北の認知度向上と東北の冬のブランド化促進を目的に、情報発信のためのメディア招請等を行っています。今回は、風評の影響が根強く、入込客数の回復が特に遅れている東北太平洋沿岸地域への誘客と情報発信を図るため、香港の東方日報の記者1名を招請し、岩手・青森の観光スポットや沿岸部の復興状況がわかるスポットを視察しました。

4日間の全行程で天気に恵まれたこともあり、みちのく潮風トレイルのルートに沿ったトレッキングや、種差海岸での朝ヨガ、奥入瀬渓流の散策、観光りんご園でのりんご収穫体験等は非常に評価が高く、リフレッシュ目的の訪問先として香港人にも好まれるだろう、とのコメントがありました。

香港から多くの皆さんに東北にお越しいただけるよう、引き続き情報発信を実施してまいります。



【みちのく潮風トレイル】



【もぐらんぴあ】



【種差海岸】



【観光りんご園】

中国の教育関係者を招請しました（2019年9月24日～27日）

東北観光復興対策交付金事業『「TOHOKU」の観光復興の継続的発信による誘客促進事業』の一環として、インバウンドの入込の回復が遅れている太平洋沿岸地域への教育旅行誘致を目的に、西安市、山東省、江蘇省より小・中学校の校長等を招請しました。この地域は、中国の中でも経済発展が特に進んでおり、訪日教育旅行の需要が高まりつつあります。

4日間の行程では、青森県内及び岩手県内の教育旅行向けコンテンツを視察したほか、青森市内の中学校や盛岡市内の中学校の視察及び岩手県教育委員会の表敬訪問を実施しました。

青森を代表する祭りの一つであるねぷたを紹介する「津軽藩ねぷた村」等、日本の伝統文化を体験できる施設は教育旅行の視察先として非常に好評でした。また、小・中学校の視察では日中の教育システムの違いについて意見交換をするなど、大変意欲的に視察をしていただきました。今回の成果を踏まえつつ、東北への海外からの教育旅行誘致に向け、さらに取り組みを進めてまいります。



【ねぷた囃子体験】



【青森市内中学校視察】



【小岩井農場】



【岩手県教育委員会訪問】

イタリアの旅行エージェントに対して東北の観光に関するプレゼンテーションと意見交換を実施しました（2019年9月27日）

日本政府観光局（J N T O）が実施する東北関係事業の一環として招請されたイタリアの旅行エージェント5社の担当者に対して、東北の観光の魅力（四季・食・温泉）やアクセスなどに関するプレゼンテーションを実施いたしました。

その後の意見交換では、豊富な自然、歴史・文化を感じられるコンテンツなど東北が有する観光素材に関して好意的な評価が数多く聞かれ、イタリアをはじめとした欧州の観光市場における東北が有する潜在力の高さを確認することができました。一方、英語を含めた外国語表記の少なさ、欧州系旅行者に多いタトゥーを巡る対応など受入環境に関する課題についてご指摘をいただきました。



山形県警と「訪日外国人等の安全・安心確保への相互協力に関する覚書」協定を締結しました（2019年9月3日）

この度山形県警察本部と、「訪日外国人等の安全・安心確保への相互協力に関する覚書」を締結しました。山形県警では、今後多くの外国人が山形を訪れる事を想定し、来県された外国人が何らかの理由で交番等を訪れた際に、迅速に把握して外国人の不安感を軽減するのを目的として、当機構が提供する「多言語電話通訳サービス」に山形県警察の153施設を登録いただきました。

今後は、サービスの向上を図り、東北各県（3県登録済）に広がることを目指します。



ラグビーワールドカップの観戦者に、口コミ投稿や訪東北に関するアンケートを呼び掛けるチラシを配布しました（2019年9月25日）

9月25日に釜石鶴住居復興スタジアムで行われたラグビーワールドカップのフィギー対ウルグアイ戦に合わせ、口コミ投稿の呼びかけや旅行目的、交通手段、周遊観光地などの情報の収集を目的としたアンケートを実施しました。

鶴住居駅からスタジアムに向かう観戦者に対して約800枚のチラシを配布し、多くの外国人の方に口コミ投稿及びアンケートへの回答をしていただくよう取り組みました。

今後も、釜石を盛り上げていくために様々な取組を行っていきたいと思います。



【うのすまい・トモス配布風景】

口コミサイト活用セミナーを開催しました

（盛岡市：9月5日、秋田市：9月6日、仙台市：9月9日、青森市：9月10日、郡山市：9月12日）

先月に引き続き、5ヶ所で口コミサイトセミナーを開催しました。第1部は、株式会社トリップアドバイザーの松本様・古賀様より、トリップアドバイザーを上手に活用している施設の例などをご紹介いただきました。

第2部は、口コミを怖がらずチャンスに変えていくための方法や、口コミサイトで集客に成功している事例や情報発信のコツについてご講演いただきました。

今後も、秋の行楽シーズンに向けて口コミ投稿の蓄積を図る取り組みを実施します。



【口コミセミナー（仙台）】

大阪市において東北教育旅行セミナーを開催しました（2019年9月27日）

9月27日に大阪にて、東北教育旅行セミナーを開催しました。東日本大震災以降、東北を教育旅行訪問先とする学校数の回復が遅れている現状を鑑み、「だからこそ東北で学ぶ」を共通テーマに、東北6県、新潟県と東觀推が、現地の学校関係者や旅行会社の方々に対して東北の魅力を提案しました。参加者からは、民泊や体験など、具体的コンテンツについての質問や、新たな東北や新潟の発見についてのご意見があり、関西地区でも東北や新潟の関心が高まっていることがわかりました。今後も東北や新潟での旅行実施に向け、取り組んでまいります。



【事例発表】

第6回東北歴史文化講座を開講しました（2019年9月28日）

東觀推は、会員企業の東日本旅客鉄道株式会社との共催で東北各県の魅力・歴史・文化などの独自性のあるテーマを掘り下げて、主に首都圏の方々に紹介する「東北歴史文化講座」を開催しております。

今回の講座の第1部では、上杉博物館学芸員である阿部 哲人氏を講師に迎え、「北の関ヶ原合戦と上杉家の思惑」と題して、慶長出羽合戦の実態を全国的視野で捉えてご講演いただきました。また、第2部では東北全体をテーマに、宮城県民芸協会会長の濱田 淑子氏から、「芹沢銈介が残した東北の美」と題し、人間国宝である芹沢銈介の型絵染世界と、芹沢の目と旅を通じて残した東北の民藝についてご講演いただきました。今回も1000名近くの方々にお集まりいただき、東北のより深い魅力を感じていただきました。



【講演風景】

今後開催予定のセミナー

第5回フェニックス塾（第一部セミナー）

【日時】2019年11月7日（木）

【会場】函館北洋ビル

【内容】セミナー「デジタルファースト宣言のすすめ～観光地創生に今必要なこと～」

【講師】陳内 裕樹氏

（グーグル合同会社観光立国推進部長 内閣官房クールジャパン 地域プロデューサー）

【詳細・申込】どなたでもご聴講できます（無料）

下記URLよりアクセスし、申込フォーマットにより必要事項を入力し、送信してください。

<https://www.phoenix-school.com/entry05/index.html>

今後出展予定の海外旅行博、開催予定の海外イベント

- 【フィリピン】「Japan Fiesta 2019」
2019年11月9日（土）～11日（月）
- 【台湾】「日本東北遊楽日2019」（台北会場）
2019年11月16日（土）～17日（日）
- 【台湾】東北プロモーション in 台湾
2019年11月19日（火）～21日（木）
- 【台湾】「日本東北遊楽日2019」（高雄会場）
2019年11月23日（土）～24日（日）

※「日本東北遊楽日2019」とは・・・

今年で6回目になる日本東北遊楽日（東北六県感謝祭。）昨年は約13万5千人の方々が来場され、台湾に定着するとともに、台湾の方々が心待ちにするイベントとなりました。

今年は『Cross Culture TOHOKU TAIWAN』をテーマに、台湾のエッセンスやトレンドを取り入れた共創型イベントを通じ東北観光の魅力を発信し、東北への誘客を促進します。

訪日外国人旅行者の口コミを収集する取り組みにご協力をお願いします！

近年、個人旅行化や情報収集・予約購入のデジタル化が進み、旅行先の決定には口コミが大きな影響力を持っています。特に、口コミの蓄積数や内容を見て行き先を決めるという外国人旅行者が増加しています。

しかし、東北においてはトリップアドバイザーにおける外国語口コミ数が**日本全体の1%程度**と、圧倒的に少ない状況にあるため、地域が一体となって口コミを収集していく必要があります。

口コミ数を増やすには、口コミ投稿型サイトへの施設の基本情報の登録（「管理者（オーナー）登録」）や外国人旅行者の来訪時に口コミの投稿を呼びかけるなど、観光関係事業者の皆様のご協力が不可欠です。

より一層東北への集客を図るため、ご協力をお願いします

- トリップアドバイザーオーナー登録マニュアルを作成しました。これを見れば、オーナー登録の方法、困ったときどうすればいいか、どうやって口コミに返信すればよいかがわかります。ぜひご活用ください。

https://www.tohokukanko.jp/lsc/upfile/info/0000/0081/81_101_file.pdf



東北観光推進機構が提供するサービスをぜひご活用ください！

多言語電話通訳サービス 外国人旅行者とうまくコミュニケーションが取れない場合などに、コールセンターのオペレーターが電話を介して通訳を行うサービスです。

【対象】東北6県および新潟県の観光関係事業者

※ただし、大型小売店、医療機関は対象外

【対応言語】日本語⇒英語・中国語・韓国語

【利用時間】24時間365日対応

【利用料金】無料 ※ただし、通話料金は利用者負担

【サービス受託事業者】株式会社テレコメディア

【申込】お電話またはFAXでお問い合わせください。

申込書をお送りします。



「旅東北NEWS」VOL.013 2019年10月15日発行

【発行】一般社団法人東北観光推進機構

仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階

【TEL】022-721-1291 【FAX】022-721-1293

【Email】info-ttpp@tohokutourism.jp

「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願ひします！

